



兵庫県立
姫路別所高等学校
45 回生 学年通信
卒業号
令和 4 年 2 月 26 日



『262』

校長 篠原 歩

私は、中学校から野球部に入り、高校、大学と野球ばかりやっていて。定期考査を除きほぼ休みなしに、太陽の日差しを浴びて真っ黒になりながら、グラウンドを駆け回った。私の青春は、土と汗とグラウンドに巻いた水が蒸発する匂いに包まれていた。

この高校教員という職業を選んだのも、大好きな野球に携われたからだ。幸い 1 年目から高校野球の監督をさせていただく機会を得た。野球を志す者なら、プロ野球選手と並び、一度は憧れる職業だ。甲子園で試合をする機会もいただいた。兵庫県は予選で甲子園球場を使うことがある。そのグラウンドに足を踏み入れた瞬間、全国の高校野球を志す人の目標であることに納得した。

夏の甲子園の予選は特別だった。グラウンドに一步踏み出す時の緊張感が毎年魂を揺さぶった。選手を信じ、頂点を目指す緊張感だ。予選から一度も負けずに頂点に立てるのは、全国でたった一つの高校だけだ。それでも頂点を目指した。叶うことはなかったが、無心になって一つの目標に向かった日々が財産になっている。

私が尊敬するイチロー選手の言葉に、

「目標は高く持たないといけないんですけど、あまりにも高すぎると挫折してしまう。だから、小さくとも自分で設定した目標を一つひとつクリアして満足する。それを積み重ねていけば、いつかは夢のような境地に辿り着く。」とある。

彼は、2004 年、84 年ぶりにメジャーリーグの最多安打記録を塗り替え、262 本の安打を放った。

君たちには失敗を成長に変えられるパワーも時間もある。青い光を求めて、笑顔で前を向け。卒業おめでとう。



『思い出深い学年』

教頭 杉野 智也

卒業おめでとうございます。入学したあの時がつい先日のように感じます。45 回生は、私と一緒に入学した学年、同級生でした。春のオリエンテーション合宿の私の言葉を覚えていますか。「もう、無理！」これは言わないようにしようと言いました。「もう無理」と言わず歯を食いしばりチャレンジして高校 3 年間努力してきましたね。本当にすごく成長しました。目標を達成した人もいたでしょう。こ

れからもすぐに諦めることなく頑張り続けて成功体験を積み重ねてもらいたいと思います。

また一方で、新型コロナウイルスの関係で、思うように学校行事や部活動の大会ができなかった学年でした。その中でできることを工夫しながら楽しみました。充実した本当に思い出に残る学校生活を過ごせたのではないのでしょうか。京都に修学旅行へ一緒に行きましたね。校長先生の計らいで私も行けることになり、本当に思い出深いものとなりました。

さて、本校から巣立ちます。スタート地点に立つことができましたか。

さあ お互いに、これから思い切り人生を謳歌していきましょう。

『道々』



進路指導部長 大久保伸吾

45 回生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

さて、本年度は進路指導部という立場から皆さんと関わることができました。たくさんのお会いがあり、あなた方がいたからこそ今私もここで立つことができています。「ありがとう。」

そんな皆さんと出会わせてくださった保護者の皆様にも感謝申し上げます。

道は続きます。その角を曲がった先々で出会う人々に感謝し、されるような歩を期待しております。元気でね。

『栄光をたたえて』

生徒指導部 木村 拓磨

小林 雄一

山崎 千穂

尾崎 勝子

第 45 回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。前途洋々、今日の門出に心からエールを送ります。

皆さんが過ごした 3 年間で、校則や行事などが大きく変わりました。

- (1) ローファーと運動靴の選択
- (2) 靴下(白・紺・黒)の選択
- (3) 機能性と防寒対策を目的とした女子のスラックスの着用
- (4) 下校時間を 2 時に設定
- (5) 部活動における休日のジャージ登下校
- (6) 遅刻者数 200 件以内の達成
- (7) 球技大会での男女混成競技の設定
- (8) 食堂やその周辺でのスマートフォン使用
- (9) 部活動でのスマートフォンやタブレットの使用
- (10) 無駄な遅刻が少ないクラス表彰
- (11) 月間クラス目標を達成したクラスの表彰

1 年生の後半から新型コロナウイルスに翻弄され、修学旅行の延期・縮小、行事の精選、部活動の制限など、皆さんは自分で自分自身を納得させながら成長してきました。この 2 年間、新型コロナウイルスから学んだことなどないと思っています。大切な人を失い、会いた

い人に会うこともできず、寂しくて苦しい日々の連続。我慢と辛抱の日々がいつまで続くのかもわからず、悶々とした日々を過ごしています。しかし 45 回生は、どのような社会状況になっても冷静に対応し、適応できる術を身に付けた学年でもあると思います。思い通りにならなかったこともたくさんあったことは事実ですが、世界史を紐解くと、人類はこれまでも様々な困難を乗り越えています。

まだまだ予測不能ことが多いですが、「どんな困難も必ず克服できる」と信じて、一歩ずつ前進していきましょう。「冬は必ず春となる」。「生徒指導は『未然防止』、そして『初期対応』」とのテーマを掲げ、私たちは姫路別所高校の安全な生活を守っています。朝の交通立ち番や通学路マナーアップキャンペーン、スマートフォン使用の TPO、交通マナーの遵守など、すべきことは様々ですが、「対話と協調」を目指して取り組んできました。

生徒指導部としては、何れは「校則」が無くなればよいと考えています。何かに縛られて窮屈な高校生活を送るのではなく、「共生の心(相手の立場になって考え、行動する)」を育めば、ルールなどいりません。コロナ禍のニュースで「ルールが守れない人のために、規制を厳しくしなければいけない」とよく耳にしますが、一理はあると思います。割合としてはごく一部なのでしよう。世の中には、敢えて法律に反した行動をしようと考えて生きている人はほとんどいません。しかし「これくらい大丈夫だろう」と考えて生きている人は結構いるかもしれません。「人が見ていなければ」とか「バレなければ」の積み重ねが、自分自身を作り上げてしまっていることも事実です。

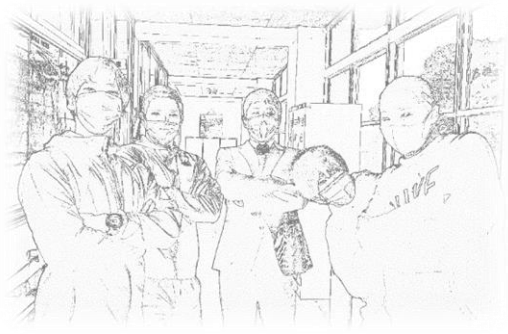
それぞれが進む道には必ずルールがあります。合理性のないようなルールには意見をすれば良いし、それを変革できるような立場になることも必要です。しかし、なぜそのようなルールがあるのかを考えることも大切です。本校では「ツーブロックや髪染め」を禁止しています。他校では許可をしているところもあると聞いています。進路指導部を通じて、本校に関わる大学や短大、専門学校や企業に対して、「ツーブロックや髪染めして面接に行ったら合格できますか?」と質問をしたところ、「基準はありません。しかし面接担当者も色々な方がいらっしやるのでどのように評価するかは・・・。」と判断が難しい言葉が返ってきます。私たちが何に對してどのように勝負していかなければいけないかを考える必要があります。中味が勝負するのは、その舞台に実力で立つてからです。勝利をもぎ取るには、我慢と辛抱が大切です。

45 回生の皆さん、それぞれの置かれた場所で花を咲かせ、どこにあっても太陽のような存在になってください。自分が光り輝けば、周りの人も温かい気持ちになります。人生の最大の目標は「幸福」になることです。人との縁を大切に、正義のためには勇気をもって行動できる人になってください。それが私たちの願いです。

保護者の皆さまにおかれまして、本校へのご支援、ご声援、誠にありがとうございます。姫路別所高校のよき理解者として、この

先も応援をよろしくお願い申し上げます。

学年団の先生より



主任

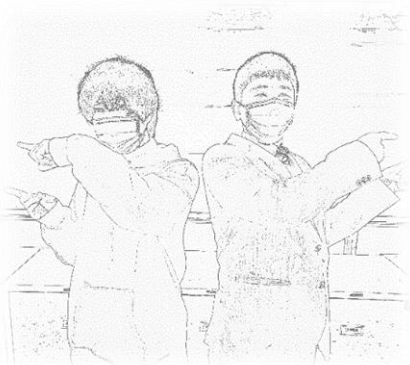
近藤 洋平

45回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年間の高校生活にピリオドを打ちましたね。無事に、『高校生』を卒業できましたか。

振り返ってみると、とても長いようで、でも一瞬で過ぎ去った3年間でした。この3年間で学んだことを、最大限生かし、無限の可能性に満ちた社会で、活躍することを期待しています。一方で、社会には今までに経験したことが無いような試練も待ち受けています。目の前に立ちはだかる壁に対して、みなさんはどう立ち向かいますか。壁をよじ登る人もいれば、遠回りをして壁を避けるのも良いでしょう。道具を使って壁そのものを突破しても面白い。時には、壁から逃げることで選抜肢の一つになり得ます。世の中には、学校と同じようにルールや規則がありますが、答えは一つとは限りません。自分

自身の価値観、置かれている環境によって無数に存在する答えの中から、後悔の無い選択をするために、よく考えて決断してください。もうみなさんの傍に『先生』はいません。しかし、みなさんの心の中にはたくさんの『先生』が存在しているはずです。

今こそ、考えて行動する時。 May your future be bright!



一組担任

吉倉 健人

この3年間、君たちは多くの人に出会いました。これからの人生でもその数は増えていくことでしょう。

ただ、どんな方法を使っても出会えない人間がたった1人だけいます。

それは「自分」。

僕たちは僕たちに出会うことはできません。

鏡や写真に映るのは、姿形だけの自分ではないのです。

それでも、僕たちが自分自身に出会う方法、自分自身を知る方法があるとすれば、「人という鏡を通すこと」ではないでしょうか？ 思い返してください。

かっこいい自分、優しい自分、美しい自分。

様々な自分に気づききつかけは、いつも周りの「誰か」を通してだったはず。

出会ってきた人たちが君たちの鏡となり、いつも君たちを映し出してくれているのです。

そして、君たちもまた誰かにとつての鏡です。

澄んだ瞳で、澄んだ心でいてください。

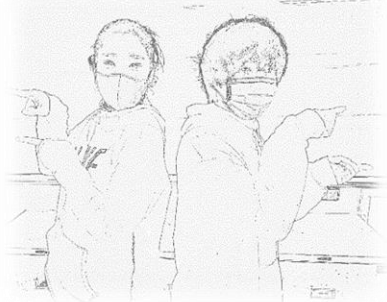
誰かのかっこよさを、優しさを、美しさを、映す鏡になってあげてください。

特別な人にはなれずとも、誰かにとつての特別にはきつとなれます。

寂しいですが、さよならの時です。胸を張って歩き出しましょう。

互いが互いを、映し照らし合っていく未来へ。

卒業おめでとう。また逢う日まで。



二組担任

鹿島 綾乃

卒業おめでとうございます。

皆さんと過ごせた3年は私にとってかけがえのない日々でした。3年前の春、ドキドキしながら校門をくぐり、新しい教室に新しいクラスメイト、新しい友達、新しい

先生。すべてが新しいことばかりでした。幼かったあの頃と比べて、外見はもちろん中身もグレイドアップできましたか？

私は毎年新しい『出会い』を大切にしています。3年前の春も皆さんに出会えたことが新しい出会いでした。

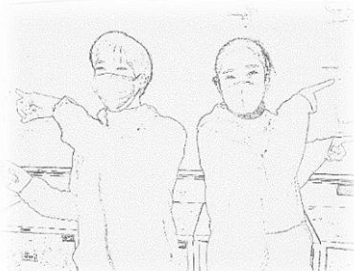
出会いには必ず意味があると思っています。皆さんも、この3年間で、仲良くなった人もいれば、好きになった人、喧嘩をした人、言い合いになった人、苦手だと感じた人、様々だと思います。人と出会い関わることで、楽しかった思い出だけでなく、苦しい思い出もあるかと

：私が思う出会いの中で大切にしたいことは、その思い出の中の相手を思い出すのではなく、その時の自分の言葉、態度を思い出してほしい。反省する部分や、もつ

とこうしていれば変わったと振り返ることができたとき、それがレベルアップだと思います。辛かった思い出も悲しかった思い出も、全ては自分を成長させるためにその人と出会ったと思います。

これから沢山の出会いがある皆さんへ、その人との出会いを楽しみ、感謝できる人になってほしいと思います。45回生の皆さんに出会えてよかった。私を先生にしてくれてありがとう。

皆さんのこれからの未来に幸あれ ◎それでは、またどこかで。



三組担任

古谷 篤梓

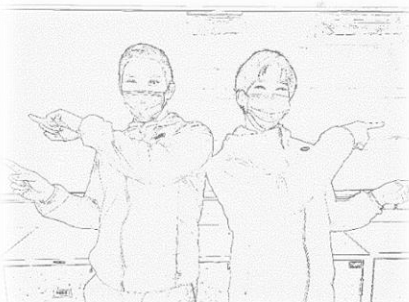
この先の人生、君たちは様々なものと戦わなくてはなりません。

戦うための武器を身に付けることを、高校生の内にしなければならなかったことです。入学時はいわゆる初期装備状態であつたかと思

います。それで倒せるものはせいぜい最初に出会うスライムくらいでしょう。そのまま行くと人生ゲームオーバーですよ。ではこの3年間でどんな武器を身に付けましたか。

勉強、部活動、学校行事、様々なイベントはありましたが、その結果自体はこれからの武器には残念ながらなりません。微分積分ができて、君たちの人生の肥やしにはならないでしょう。サッカーがいくら上手でも、プロにならない限り実生活では生きないでしょう。では、何が大切かというと、その結果を得るための「努力」だと思います。さらに重要なことが、努力を「した」なのか、「させられた」、し

卒業おめでとう。



四組担任

北垣 翔大

3年前の4月に45回生のみなさんとお会いしました。僕自身この学校が初任校で、担任を持つのも初めての経験ということもあり、はじめはみなさんと同じく右も左もわからない状態で、期待より少し不安の方が大きいスタートでした。それからはや3年。みなさんは

姫路別所高校での3年間、どうでしたか？僕からは姫路別所高校を巣立っていくみなさんに贈りたい言葉が2つあります。

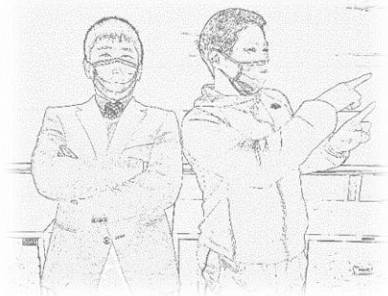
1つ目は、「初志貫徹」です。鉢オリのときの写真を見返してみる、まだまだおぼこいみなさんの姿がありました。今は、そのときと比べるとずいぶんと凛々しい大人の顔つきに変わったなと感じます。内面的にも成長し、できることも増えたでしょう。ただ、あの頃の初々しい気持ちも忘れないでほしいと思います。これからみなさんは、それぞれ違う道に進み、また新しい生活が始まると思いますが、今抱いている「初志」を貫き通し、自身の目標に向かって努力してください。

2つ目は、「二期一会」です。

この学年は目まぐるしく学年団が入れ替わりました。しかし、その分みなさんは多くの先生と関わり、様々な考え方を取り入れる機会が多かったと思います。こういった人との巡り合わせってすごいこととです。僕自身、昔の自分がもっと努力していたらみなさんと出会えてなかったかもしれないと思うことがあります。過去を振り返るとあの時もっとこうしていればということは誰にでもあると思いますが、そのときの行動を改めることによつて今ある出会いがなくなることもあるかもしれません。人との出会いって些細なことで変わってしまうものじゃないでしょうか。いろんな要素が複雑に絡み合った中で奇跡的に今の出会いがあります。だからこそ一つ一つの出会いを大切にしてほしい。姫路別所高校での出会いはもちろんのこ

と、これから待っている様々な出会いの一つ一つを。僕は、45回生のみなさんと出会えてほんとうによかったと思っています。ありがとうございます。

最後になりましたが、みんな卒業おめでとう！45回生の未来に幸あれ！



元祖一年一組担任

西村 咲

45回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。私は2人目の子どもを出産し、引き続きお休みをいただいています。

この数年当たり前だった日常が失われて、不自由に感じる日々が続いています。そんな中初々しい1年生だったみなさんが、無事に卒業の日を迎えられたことを、本当に嬉しく思います。

今まで当たり前だと思っていた日常が失われていく中で、みなさんは何を感じましたか？私は2人目の子どもの出産を終えて、当たり前だと思っていたことは当たり前ではなく、奇跡のようなことなんだと実感しました。今ある環境に感謝し、毎日を大切に過ごしていきたいと思っています。

みなさんがこれから過ごしていく新しい環境を、自分自身にとつ

て居心地の良い場所にできることを祈っています。

元祖一年四組担任

田浦 幹彦

45回生の皆さん、卒業おめでとうございます。

いよいよ高校生活の終わりを迎えます。皆さんにとって、どんな3年間でしたか。

私は皆さんと1年時しか関りがなくて、しかも当時、授業もほとんどありませんでした。自分が受け持っていたクラスだけの偏った印象かもしれないですが、私の皆さんに対する印象は「幼い」です。（宿泊オリエンテーションでの集合時間に寝坊する生徒、何度指導をしても遅刻を繰り返す生徒、登校の電車で加古川まで行ってしまいう生徒など…）

そんな皆さんがいよいよ卒業かと思うと、成長したんだろうなと思いますし、卒業するまで皆さんを粘り強く指導し、見守ってくれた先生方には頭の下がる思いです。これまでの高校生活で学校行事など思い通りにいかないことがたくさんあったと思います。しかし、限られた条件の中で楽しむ経験や時には我慢する経験は、これからの皆さんにとって、きっとプラスになると思います。

一年時 学年付き

志鷹 明依

45回生のみなさん、卒業おめ

どうございます！

45回生のみなさんとは、1年時は学年付きとして、2・3年時は授業担当として沢山関りをもたせてもらいました。至らないところも沢山あったと思いますが、みなさんのかけがえのない高校生活に携わることができて幸せでした。寂しくなりますが、いつか機会があれば、みなさんの新生活でのお話を聞けたらなと思います。

最後に、みなさんのこれからの未来が明るいものになるよう心から祈っています。お元気で。

教科の先生より

〔国語科〕

松谷 千草子

45回生の授業を担当するのは、あなた方が初めてで、唯一でした。どんな姿勢で授業に臨んでくれるのかと緊張していました。あなた方と授業ができて、出会えて本当によかったと思っています。読解力と表現力を養うため、新聞コラムの要約や長文読解演習に取り組んでもらいました。口では嫌がりながらも、いつの間にか文章世界に引き込まれ、真剣に取り組む姿を、ほほえましく感じていました。

文章を読むことは、多様な価値観に触れること。言葉を知り、語彙を増やすことは、自身の思い・内面を整理し、よりの確に表現できるようなること。これからもジャンルを問わず、多くの文章に触れてください。そして、自身の内面を豊かに育てていってください。卒業おめでと

業おめでとございます。

乾 八重子

ご卒業おめでとうございます。皆さんは映画でも話題になった中島みゆきさんの『糸』という歌を聞いたことがありますか。

「縦の糸はあなた 横の糸は私 逢うべき糸に 出逢えることを人は 仕合わせと呼びます」

この「仕合わせ」の意味は何か。

「自分が置かれている状況に、たまたま、別の状況が合わさって、重なって生じること」それが「しあわせ」だそうです。ですから、昔は「しあわせ」はいい意味にも悪い意味にも用いたようです。どんな出会いも経験も、それ自体がたとえ自分にとって嫌なことでも「自分を成長させてくれるもの」「自分に何かを教えてくれるもの」となりま

〔社会科〕

芝田 智明

45回生のみなさんへ

卒業おめでとうございます。君たちが待ちに待った卒業の日が来ましたね。姫路別所高校での3年間はどうか？この日を迎えることができたのは、君たちの頑張りもあるでしょうが、たくさんの人々の支えがあった事を忘れな

なるものです。頭の片隅にでも刻んでおいてください。では、健康に気をつけて頑張ってください。

中野 翔太

45回生の皆さんご卒業おめでとうございます。学年外ではありましたが、1組から4組まで全て授業に行かせてもらっていたので、皆さんとのお別れがとても寂しいです。特に文・クラスは週6コマも授業があったので、担任を持っていない私からすればHR教室のような居心地でした。1年間だけの付き合いでしたが、皆さんありがとうございました。次のステージでの活躍を期待しております。

野上 光雄

45回生の皆さんへ、ご卒業おめでとうございます。

2年生のたった1年間のたった週に2回の世界史の時間だけのお付き合いでしたが、皆さんとの授業は本当に楽しかったです。毎度毎度楽しそうに古今東西の出来事に心を揺さぶられている姿を見ると、頑張つて授業を用意してきた身としては、「やった甲斐があった！」という気持ちになります。

歴史を見ると、必ずしもいま私たちが「当たり前」だと思っていることが「当たり前」ではなかったことがわかります。時代や国、状況が変われば「正義のミカタ」も「悪の手下」に早変わりです。皆さん自身の当たり前がいつも通用するわけではありません。常に様々な立場に立って考えられる人にな

そして、いつもその探究心・好奇心を大切に！

田中 元秀

45回生の皆さんへ

ご卒業おめでとうございます。別所高校で過ごした3年間はいかかでしたか？皆さんの学年はコロナウィルスの影響を一番受けた学年かもしれません。今までにない困難が多々あったことでしょう。その困難を乗り越えた経験はかけがえのないものになったでしょう。

この先、それぞれの進路で様々な困難や苦労があると思います。そんな時こそ、学校で経験したことで、大変だったことを思い出して困難に立ち向かい頑張ってください。そして、楽しいことは全力で楽しんでください。皆さんが将来、それぞれの道で花を咲かせることを願っています。



〔数学科〕

宮崎 みゆき

45回生のみなさん、卒業おめでとうございます。45回生のみなさんとは、1年生で全クラス、2年生で1組と2組、3年生では1組の39名と一緒に授業をしました。1年ごとに関わる人数が減ってしまっ

たが、それぞれ、私なりに楽しく授業をさせてもらいました。『数学』は苦手な人や嫌いな人が多く、授業でも苦痛な表情をよく見かけましたが、そんなみなさんが高校での授業を通して、「数学が好きにな

った」「数学が得意になった」「中学校でわからなかったことがわかるようになった」というふうに変化していくためにどうするか、を考えた。どうでしょうか？卒業を迎えた今、数学への印象は変わりましたか？授業は楽しかったですか？

困難なことや難しいことに直面した時についてい逃げてしまう…？つてことよくありますよね。私は、数学の授業を通して、問題を見ただけで「難しそうだから自分には解けない」「自分は数学はできないから」と決めてしまっ

て解こうとしない姿勢から、完全に解けなくても『できるところを見つけて、できるところまでは取り組む』というチャレンジ精神を身につけて、できることが増えることで自信にな

げてもらえるように様々な声かけや取り組みをしてきたつもりです。卒業後のそれぞれの道を進んでいく中で、様々なことに直面していくと思います

が、やる前から諦めず、チャレンジしていく姿勢を貫いてほしいと願っています。

そのためには、自分に自信を持つことが必要です。自信は経験から得られるものだと思うので、失敗も成功も含めていろいろなことにチャレンジして経験を積んでいく

てください。最後にお願いします。何度か話をしてきましたが、みなさんの命はいろいろな人

に守られ支えられて生きてきました。今日まで続いています。無駄な命などどこにも存在しません。だから、困難なことにぶつかっ

たときにはしっかりと声をあげて、うまく逃げ道を作っ

て、大切な命を絶やすことなく、いつまでも元気に生き続けてください。数年後に元

大西 快周

卒業おめでとうございます。

姫路別所高校で過ごしたこの3年間はどうか。

君らの学年はコロナウィルスの影響を非常に強く受け、多くの制限がかかりましたね。色んな事に制限がかかる中で、君らは自分になりたかった職業に就いたり、将来の夢に向かって進学できた

ようか。

私は今、教員をしています。教員になるまでたくさん勉強しました。そして、教員になった今でもたくさん勉強しています。夢を叶えるまでも、叶えてからも試練というのは続くもんです。君ら皆には、夢を叶えるまでが試練と思わず、夢を叶えてからも自分で選んだその道を突き進んで欲しいです。

〔理科〕

片山 泰宏

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

進学・就職とそれぞれの進路に進んでいくわけですが、今まで当たり前と思っ

ていたやり方では通用しないと感じることが、多々出てくると思います。大切なのは、自分の中の「当たり前」をそのままにせず、自分を向上させ、そこで必要な力をつけていくことです。困難にぶつかっ

てもそこであきらめず、自分の将来のために頑張っ

ていてください。『生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもな

岩崎 敏郎

45回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

私は、理系生物と文Ⅱ選択の生物と文Ⅰの理科実践を担当させていただきました。理系と文Ⅱ選択の生物の授業では、医療系に進学する人が多かった

ので、医療系の大学・専門学校での学習に役立つことを意識して、授業を進め

ました。また、文Ⅰの理科基礎実践では、環境問題を意識して授業を進めました。医療系に進学される人は国家試験を目指して、ハードな勉強が始まると

山崎 育代

ご卒業、おめでとうございます。

週に6時間もある物理の授業、3人という超少人数で、正直、最初はとても寂しく感じていました。でも、3人だからこそできる授業、話せる事があり、とても楽しい1年間でした。

物理では、難解な問題もたくさんありましたが、いつも全員が解けるまで、しっかりと取り組んでくれましたね。これからの人生、様々

な難解な問題にぶつかることがあると思います。必ず解決できる方法があると信じて、諦めずに前向きに生きて下さいね。応援しています！



〔保健体育科〕

渡会 雄士

ご卒業おめでとうございます。皆さんとの体育はとても楽しい時間でした。これからの人生も楽しく、明るく、元気に、皆さんらしく

過ごしていつてくれることでしょう。少し思い悩んだ時はリフレッシュが大事ですよ。少し走ったり、ストレッチしたり、ダンスしたり、何でも良いから体を動かしてみ

てください。心が晴れてくるはずですよ。皆さんの未来に幸あれ！

小林 雄一

45回生のみなさん、卒業おめでとうございます。体育の授業は楽しかったですか。私はとても楽しく授業を行うことができました。指示をしつかり聞くことや集団行動など、3年間で大切なことを学

んだと思います。是非、何か1つでも良いので、自分の好きなスポーツを続けてもらえたらと思います。これから先の人生でも、身につけた能力を最大限に活かし、失敗を恐れず、「今」自分がやっていることに自信を持って挑戦しまし

ょう。自信を持つためには、充実した時間を作りながら毎日を丁寧に過ごしていきましょう。自分のためにも、他人のためにも丁寧に行動

できる、そんな大人になってください。

古野 杏菜

45回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。2年間みなさんと体育で関わることで、楽しくかつ有意義な時間を過ごすことができました。素敵な時間をありがとう。

これから新たな道へ進む皆さんへ、前回体育の時間に私の好きな言葉の話をしたので、次は私の好きな歌詞を送ります。

「ひとりじゃないから生きていけるのさ 痛みも弱さも分け合い支えてく つまづいた場所からやり直せばいい 何度だってできる」

これからの長い人生、楽しいことばかりではなく、困難に直面することもあると思います。しかし、歌詞にもあるように、失敗したとしてもやり直しができます。失敗に恐れず、諦めずに続ければ何事も成功に繋がります。失敗をすること

で人は成長することがたくさんあります。これからの長い人生の中でたくさんの挑戦をしてほしいと思います。これから明るい未来、そして素敵な出会いがたくさん待っています。一日一日を大切に、充実した日々を送ってください。皆さんの健康を願うとともにさらなる成長を楽しみにしています。

これからの明るい未来、そして素敵な出会いがたくさん待っています。一日一日を大切に、充実した日々を送ってください。皆さんの健康を願うとともにさらなる成長を楽しみにしています。



〔芸術科〕

上月 通歳（書道）

「ご卒業おめでとうございます。書道Ⅰ・書道Ⅱ・ペン習字で学んだことが今後の人生に役立つことを信じています。卒業にあたり、次の言葉を贈ります。

「人と比較して劣っているといっても、決して恥ずることではない。けれども、去年の自分とを比較して、もしも今年が劣っているとしたら、それこそ恥ずべきことである。」

皆さんのますますのご発展をお祈りしています。

川崎 麻由

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。高校生最後の春休み、何をして過ごしていましたか？APEXですか？まったり過ごしている人に向けて、面白かった映画や本を紹介したいと思います！

「きつとうまくいく」「タッカーとデイル史上最悪にツイてないヤツら」「TRICK」「また、同じ夢を見ていた」「りゅうおうのおしごと！」

「ダンジョンに出会いを求めるのはまちがっているだろうか」

スマホで見た内容はなかなか記憶に残らないけれど、映画や本は残ります。高校入学から卒業まであつという間だったように、今後の人生も気が付けばあつという間に過ぎていきます。記憶に残る出来事が沢山ある人生を過ごしてください！幸あれ！

上島 愛香（演奏研究）

ご卒業おめでとうございます。卒業後、新たな出会いやさまざまな出来事が待っていると思います。

また、時には壁にぶつかることもあるかもしれませんが、でも、そんな時こそ成長のチャンスだと思ってください。逆に過信し安心しきってしまうところそが危険です。大事なのは未熟さや劣等感をプラスのエネルギーに変える勇気を持つことです。

これからも期待を持って自分自身の道を歩み続けてください。



〔英語科〕

山名 遥香

ご卒業おめでとうございます。BASIC ENGLISHの授業を通して、英語はもちろんのこと、SDGsや最後の授業で紹介した詩『Footprints』など、私自身も皆さんと一緒に学ぶことができた1年だったと感じています。ありがとうございます。

支えてくださっている周囲への感謝を忘れず、また他人のためにできることを考えながら、豊かな人生を送ってほしいと願っています。

谷口 光一

45回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。熱心に私の授業を受けてくれて、ありがとうございます。2学期の途中からお休みをしてしまい、申し訳ありませんでした。皆さんには、「自分らしさ」を大切にし、夢に向かって進んで行ってほしいと思います。皆さんの、益々のご活躍を願っています。

名村 文男

45回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

私は最後の1年間だけでしたが、理系と選択の授業を担当させていただきました。最初は不安でしたが、みなさんの人懐っこさに助けられて1年間過ごすことができました。

「英語わからん！」「英語無理！」「暑い！」「寒い！」など消極的な発言を耳にすることもありましたが、その一方で「やってみるわ！」「がんばってみる！」などのポジティブな発言で自分自身を奮い立たせてきた場面もありました。この3年間で、ときには弱い自分を知り、挫折し、さまざまなかを乗り越えてきたみなさんは確実に成長していると確信しています。

これからもいろいろな困難が待ち受けていることでしょう。しかし、成長しているからこそいろんな壁が立ちはだかっているのです。これからもこの姫路別所高校で培ってきた力で自分を信じ何事にも挑戦し続けていってください。より一層成長していくことを願っています。またどこかで成長した姿を見せてください。

『人生は素晴らしい物語 いくつになっても息詰まっても Don't give up!』

あなたに与えられた羽を目一杯開いて！

宇山 恵

ご卒業おめでとうございます。輝かしい旅立ちのときです。コロナ禍で大変な時期が続きましたが、高校生活をエンジョイできました

か。これからも失敗を恐れず、チャレンジ精神を持ち、人生を楽しんで下さい。長い人生、思いもよらぬことが起こります。大切なことは、「今を懸命に生きる！」 Give it your best shot!」。皆さんの活躍とご健康を心よりお祈りしております。



〔家庭科〕

久保 恵理

45回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。短い期間でしたが、素直で明るい皆さんのおかげで、楽しく授業をすることができました。

これからの皆さんは、今まで以上に一人ひとりが他の人とは違う自分の道を歩んでいきます。春からは新成人になり、新しい環境に戸惑い、不安を感じることもあると思います。でも、どんな時でも周りに感謝する気持ちを忘れず、自分を信じて、自分の道を切り開いていってください。



〔情報〕

木村 拓磨

「卒業を祝して」

卒業おめでとうございます。3年間、様々な授業や検定で関わってきました。1年時「社会と情報」2年時「情報基礎実習」「情報リテラシ」

3年時「情報活用」「情報の表現と管理」

「情報コミュニケーション」検定 「P検」「日本語ワープロ検定」「文章入力スピード認定試験」「情報処理検定」

本校は特色選抜で「ビジネステクノロジーシステム」の生徒を選抜しています。職業科ではなく、普通科の生徒が3年間にわたってコンピュータの世界に触れることができ唯一の高等学校です。有難いことに、毎年、半数近くの生徒が情報系の科目を選んでくれています。

来年度から「プログラミング」の授業が始まりますが、一番大切なことは「段取り」です。目標に対して、「いつから」「何を」「どのように」と計画を立てることが「プログラミング」の大切なことです。プログラミング学習を経験した高校生が、何れは自分の後輩になります。どこかの機会に、プログラミングのアルゴリズムに興味を持ってください。

これからは、パソコンやタブレットがなくてはならない存在になります。残念ながら、現在の日本の情報教育は海外に比べて約20年近く遅れていると思います。最先端技術は群を抜いて世界のトップクラスですが、すべての国民がそのスキルを身につけ、意識をせずに使いこなせるようになるには相当な時間がかかりそうです。実際に見学へ行きましたが、15年前のシンガポールやマレーシア、

韓国の情報教育が、時間差でやっ和日本にやってきたという感じですね。具体的な利用方法を誰でも理解できるように説明しているサイトも少なく、いつになったらユビ

キタス社会が実現するかは疑問です。

新型コロナウイルス関連の報道により、根拠のないでたらめな情報をあたかも正しい意見だと主張している一部マスコミの情報の薄っぺらさには驚愕している日々を送っていますが、物事の正邪を判断するのは自分自身です。そのためには根幹となる考え方が必要です。だから勉強しなければいけないと思います。「うれしいで」「うって〇〇さんが言ってたよ」「うやって。知らんけど」など、ネットニュースの見出しだけに踊らされることがないように判断しましょう。

ネット社会が落とす影の部分に人の心は支配され、悪口や批判、嫌がらせの言葉の中を駆け抜けていかなければいけません。私が考える最大の情報モラルは「自分にされて嫌なことは人にはしない」ことだと思っています。つまり「他人の不幸の上に自己の幸福を築くことはしない」ということです。これからの社会で活躍する皆さんに、心からのお祝いを申し上げます。自分を見失うことなく、一歩ずつ前進してください。いつまでも見守っています。

佐藤 淑美（情表・情活）

45回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

情報の表現と管理、週に2時間、いろいろな課題を各自が自分でできるところからコツコツと仕上げていきましたね。それぞれが努力していました。パソコンに向かう姿は、1年生の時から比べると、立派に感じました。

情報活用、24人、情報処理検定の様々な分野の難しい問題にチャレンジし、乗り越えましたね。
2年生からの引き続きではなく、3年生になって新しく学んだ人、最初は大変だったのに、分かっている人たちに追いつこうと、努力していましたね。

そして、2年生から引き続きの人は、最初は担当がかわり、戸惑った人たちもいたはずなのに、声をかけると、しっかり受け答えをしてくれましたね。

みなさんと一緒に週4時間勉強ができて、たくさんのお物の時間を作ることができました。ありがとうございました。

最後に、2年生で簿記と一緒に勉強した人たち、あの時の真剣な顔は、今でも思い出すと嬉しくなります。みんな頑張っていましたね!!



〔商業〕

南谷 雄司

45回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

簿記の授業では、全商簿記検定3級・2級・1級・電卓検定3級・2級・1級の学習をしました。1月の電卓検定では、3級・2級の

普通計算部門・ビジネス計算部門に授業を受けていた受験生全員が合格するという素晴らしい結果ができました。また、1級の普通計算部門の他に難関のビジネス計算部門にも合格する生徒が出たことは大変喜ばしく思います。

人生100年時代と言われるようになり、いろいろなライフシフトを経験することになると思いますが、時代の変化を読み取り、変化はチャンスと受け止め、人生に目標を持ち、自分の強みを発見し、人生を楽しんでほしいと思います。

レイ・ストロースは、野生の思考を主題に据えて、それを文明社会において発達した科学的思考と対比しながら、考察を進めています。

野生の思考とは、ありあわせの素材を用いて入り用の物を作る場合(ブリコラージュ)に例えられ、器用人の思考様式と特徴づけられています。それは、眼前の事象を考える際に、その事象と別の事象との間にある関係に注目し、それと類似する関係性を持つ別の事象群を連想しつつ、それらを再構成することです。そして、それらの事象には異なる意味を与え、新しい「構造」を生み出します。それは、理論と仮説を通じて考える科学的思考と基本的に同質なもので、両者の相違については、科学的思考が用いるものが「概念」であるのに対して、野生の思考が用いるものは「記号」と言われています。

Aーの進歩が目覚ましい世の中で、野生の思考の重要性が増しています。

〔実習助手〕

山崎 千穂 (ボランティア実践)

45回生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。授業の中でも伝えましたが、社会で生きていくために大切なことは、【人に伝える時の言い方で物事は変わる】ということ。自分も気持ちがある

と同時に、相手にも気持ちがあります。潤滑に物事がうまくいくために大切なことです。親・兄弟・友達・上司・部下・自分の子供・町で

たまたま出会った人、誰に対してもそうです。どんな立場であつても態度を変えてはいけません。ブーメランの様に全て自分に返ってきます。それに気づくのが1ヶ月、

1年後・10年後・はまた気づかずに人生を終える人もいるかもしれません。それは、その人の人生です。私の言葉が1人でも伝わっていれば、私は姫路別所高校で先生をしてよかったと思います。では、お元気です。

部活動より

〔サッカー部〕



ご卒業おめでとうございます。一年半という短い間でしたが、とても楽しかったです。新チームになって、人数が少なくなり、思い

通りの練習ができなかったり、試合も公式戦に参加できなかったりと苦しい時期もありましたが、最後には他の部活の先輩方の協力もあり、11人で試合ができてよかったです。負けてばかりでしんど

いことも楽しく乗り越えられたのは、先輩達の前向きな性格で辛い練習もポジティブにとらえ、チームを引っ張ってくださったからだと思います。ほとんど勝つことはできなかったけど、たくさんのことを学べました。これからも前向きな性格を生かして頑張ってください。本当にありがとうございました。

(サッカー部一同)

〔テニス部〕



卒業おめでとう。3年間よく頑張りました。気が付けば、ここ最近のテニス部の中では珍しい8人

という大所帯になった君たちの学年ですが、それが故の難しさもあったと思います。それでも最後まで誰一人欠けることなく終えることができました。この価値は非常に高いです。3年間振り返ってどうですか?成長できたところ、まだまだ

だなどころ、いろいろだと思えます。ただ、高校で3年間部活動をやり通したという経験はこの先の君たちにとって大きな財産になると思いますし、そうしてほしいと思います。これからは別々の道に進んでいきますが、それぞれの目標に向かってひたむきに...。たまには部活に顔出して後輩の面倒も見て来てやってください。それでは、お元気です!

(宮崎みゆき 北垣翔太)

〔硬式野球部〕



たった一人の3年生田中くん、卒業おめでとう。無事卒業を迎え

られて良かったね。

7-9と惜しくも敗れた選手権大会の予選、試合後の神戸新聞のインタビューで「楽しかった。人生で一番良い試合だった。」と答えた田中を見て、こみ上げるものがありました。一挙に6点を奪い逆転に成功したあの回、おそらく姫路別所高校を応援しに来ていた人などほとんどいなかったであろうスタンドから、大きな拍手が沸きました。一瞬でも球場の人たちを魅了できたのではないのでしょうか? そんな経験をできたのも、一年生の11月に田中が野球部に入る決心をしたからです。歩みださないことには何も起こりません。

これから先の人生で「見逃し三振」は要りません。「四球」も要りません。「空振り三振」か「ホームラン」です。人生でストレーターの四球はほとんどありません。自分から行動しないと何も始まりません。一歩踏み出す勇気を!初球から行けよ!

田中の幸せを心から祈っています。卒業おめでとう。そして、今までありがとう。これからもよろしくな。

p.s. 田中が卒業後にグラウンドに顔を出してくれたら本当に嬉しいなあ。

(渡会雄士 大久保伸吾)

〔バドミントン部〕



ご卒業おめでとうございます! 高校生活が終わり、新たなスタートの始まりですね。

これからも、楽しいことや辛いことが色々あると思います。もし、運動不足を感じたら可愛い後輩のことを思い出してください。顧問ともども、心からお待ちしております。

これからの人生が幸多き日々でありますよう、お祈りいたします。

(顧問 芝崎 真誠)

〔弓道部〕



時に厳しく、時に優しく、私たちを導き支えてくださった先輩方、ご卒業おめでとうございます。フレンドリーで、1人で居たり困っていたりすると、男女関係なく話しかけてくださったり、私たちが何か間違った事をしてしまった時は厳しく叱ってくださいたりと常に気配りをしてくださいました。プライベートな相談等にもものつていただき、部活としてだけでなく、

人生の先輩としてもとても頼りになる先輩方でした。3人で6人もの先輩をみるのはとても大変だったと思いますし、今から思えば、私たちもよく迷惑をかけていたなど反省することが多いです。まだまだ、未熟な私たちですが、今や8人の先輩を指導しなければならぬ立場になりました。不安で一杯ですが、先輩方から学んだ沢山のことを私たちも後輩たちに伝えられるように頑張っていきます。先輩方、これからも大変なことが多いと思いますが、いつも応援しています!ありがとうございました。

(弓道部部长 秋本亜花莉)

〔バレーボール部〕



「卒業おめでとうございます。先輩方が引退されてからも変わらず、一生懸命日々の練習に取り組んでいます。辛いとき、苦しいときは励ましてくださり、嬉しいときは楽しいときは喜びあい、さまざまな場面で乗り越えることができたのは先輩方のおかげです。先輩方と頑張ってきた日々を忘れず、先輩方を超えられるようにこれからも頑張ります。先輩方もそれぞれの場所で頑張ってください。応援しています。ぜひまた遊びに来てください。待っています。今まで本当にありがとうございました。」

（キャプテン 澤田 四葉）



〔女子バスケットボール部〕

丸山萌さん、榮永奈津樹さん、高山美緒さん、ご卒業おめでとうございます。

3年間の部活動生活はどうでしたか。楽しかったですか。辛かったですか。成長できましたか。45回生がいる間にDトーナメントからAリーグに昇格できて、ホッとしています。なぜなら、君たちはバスケットに対して真剣に取り組んでいるのをわかっているからです。

萌：あなたがこのチームのキャプテンでよかったです。

奈津樹：あなたのパスセンスは、素晴らしかったです。

美緒：あなたのリバウンドシュートに何度も助けられました。

三者三様で飽きることなく楽しませてくれてありがとう。君たちがいてくれたから、今の姫路別所女バスがあります。これからの社会で壁にぶち当たる時もあるでしょう。その時は、どんなことでもいので相談してください。待っています!!

（顧問 山崎千穂・山名遥香）



〔男子バスケットボール部〕

45回生の男バス諸君、卒業おめでとう。

去年の4月から引退の5月まで、ただでさえ短いのにコロナウイルスで更に活動の制限。君らとバスケができたのは非常に短い時間でした。引退してからも練習に来てくれる際、君らのプレイを見るたびに、もっとあれもこれも、もっとバスケを教えてあげられたら、と時間が少なかったことを非常に悔しく感じます。

さて、3年間の部活生活はどうでしたか。楽しかった思い出、しんどかった思い出、怒られた思い出、今となってはどれも懐かしいでしょう。友達とは違う、部活を通して得た、仲間との思い出をずっと忘れないでください。

（顧問 大西快周 片山泰宏）

〔剣道部〕



「姫路別所の剣士たちへ」

木村拓磨
青木文恵
新田静華

卒業おめでとうございます。保護者の皆様、3年間の長きに渡り、ご支援ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

1年時

女子個人試合 県総体出場

澁谷慧香

第60回三樂錬成剣道大会女子団体試合

第3位

女子個人試合 初段の部

第3位 澁谷慧香

優秀選手賞 澁谷慧香

女子団体試合 西播新人大会

ベスト8

女子団体試合 県新人大会出場

女子個人試合 県新人大会出場

澁谷祥香

第2回三樂錬成剣道大会

優秀選手賞 藤原彩名

昇段審査会

3段取得

2段取得

澁谷祥香

2年時

県総体中止

第63回三樂錬成剣道大会女子団体試合

第3位

西播新人大会女子団体

ベスト8

女子団体試合 県新人大会出場

女子個人試合 県新人大会出場

澁谷慧香

第64回三樂錬成剣道大会

優秀選手賞 澁谷祥香

第65回三樂錬成剣道大会

優秀選手賞 澁谷慧香

3年時

女子団体試合 県大会出場

女子個人試合 県大会出場

澁谷慧香

女子団体試合 県総体

3回戦進出

昇段審査会

3段取得

澁谷慧香
澁谷祥香

総勢11名の大所帯。これから女子チームの新たな歴史が始まりました。輝かしい記録に賛辞を送ります。

慧、祥、彩、真実。本当に楽しい3年間でした。全員が立派に成長し、卒業式を迎えてくれたことが最高の喜びです。日々の稽古、岡山や広島、山口、和歌山、大阪への遠征、天理大学での寒稽古、姫路獨協大学での稽古、全国トップの東奥義塾（青森）との練習試合、全国強化錬成、あけのべ合宿、道頓堀たこ焼き・金龍ツアー、トルコアイス、井出商店、宮島・厳島神社、山口紅花舎の食事、

おにぎり、焼肉、大量のウインナー、

ここだけでは語り切れない思い出がいっぱいあります。最後の県総体では3回戦で関西学院に敗退しました。試合後、「よく頑張ったな!」と声をかけるべきだったのかもしれませんが、余りの悔しさに「もっとできたよな」と伝えましたね。このチームにかける思いやチームの実力がそうさせたのかもしれませんが、ここで褒めなくても、必ずこの悔しさを糧にしてくれる一人ひとりだと確信できたから、本音を伝えることができたのだと思います。最高のチームです。

先輩方が刻んでくれた伝統を引き継ぐことができたと思います。澁谷慧香さん。さとへ。女子選手からキャプテンとしてチームを牽引し、たくさんたくさん叱られながら成長しましたね。何でも挑戦しようとする性格は、時には空回りすることもあったと思いますが、それはあなたの良さです。コロナ禍での夏の

「あけのべ合宿」。「チームは家族」とみんなの前で言ってくれたこと、

その思いがチームの方向性を絶対的なものにしたと思います。入学したころは体格も小さく、いつもお姉さんの祥の陰に隠れているような印象でした。それとは裏腹に、大会で試合をする姿を見た時、勝負度胸のある子だなと思いました。器用なタイプではなかったですが、どんなに大きな選手にも真つ向勝負する強い気持ち、これからの慧の人生にも同じように生かされてくることは間違いないありません。辛いことから逃げずに、正面から勝負してください。困った時は中心を割った面打ちと同じ「正面突破」ですよ。

澁谷祥香さん。さちへ。チームの大將としてのプレッシャーをいつも感じながら、堂々と勝負してくれましたね。器用な部分があつて、技の習得は早い方でしたね。何度かの怪我に悩まされ、思い通りにいかない日々もありましたが、ご両親の支えもあり、最後まで走り切りましたね。成績もいつもトップクラス。しかし、あと一步の勝負どころで乗り越えきらないこともたくさん経験しました。たくさんさんの挑戦があるからたくさんさんの失敗がある。それは挑戦した人にかわらないことです。祥自身が、自分の力や足りないこと、理想、現実を受け止めた時に、一気に道が開けたのではないですか? いっぱい悩んだもんね? 祥の良さは樂觀的なところ。そして素直なところ。苦勞をしているからこそ、困っている人に寄り添える人になってください。

藤原彩名さん。あやへ。神河町からよく通いましたね。遅刻はたまにしていました。剣道をしていた情報が全くなく、ノーマークの生徒でした。眼光の鋭い、髪の毛の長い子が剣道場の入り口に立っていたので声をかけました。初めての西播大会の日、負けて悔しがっていたのか、その姿を市川高校の辨吹先生が見て、「あの子の目つきと態度、何ですか? 先生、絶対にあの子を手放したらダメですよ。」とわざわざ伝えにきてくれました。彼女自身が東洋大姫路出身のインターハイ選手だったから気づく何か光るものがあつたんだと思います。それが今は優しい良い子になってしまいましたが、「剣道を続けることは少年剣道の先生が喜んでくれる」と言っていましたね。その通りになりましたね。彩が進む道のりは、これから少しかだけ苦勞するかもしれませんが、必ず一流の職人になってください。そしていつまでもご両親を大切に。阪本真実さん。まみへ。マネージャーキャップとしてよく頑張りました。もも先輩やほの先輩の薫陶を受けて、しっかりと成長しましたね。もしかしたらチームの中で真実が一番、勝負根性があつたかもしれませんね。マネージャーとして思っていることを正直にぶつけてきてくれましたね。選手ではない歯痒さや目標に向かう強い思い、悩み、苦しみ、全て受け止めて前へ進んでくれたと思います。真実の良さは、「だけどころという考え方もあるんじゃないの?」と切り返した時に、「なるほど。」と素直にそれを受け止めることができるのだと思います。県総体や西播大会、近畿選抜大会での受付・接待の係の仕事は、今や県高体連剣道部から直接本校にオフアアが来るようになりました。先日、真実が育てた後輩たちが、主管地区ではない県新人大会のオフアアをいただき、先輩の力も借りながらお仕事をさせていただきました。

ました。食事や休憩を終えて会場に戻られた先生方が「あの責任者の生徒、インカムついてますか？目線だけで指示していますよ。」とか「あの動きはインターハイ級ですよ」とか言ってくださっていました。教育の道へ進むには、絶対に役に立つことです。ここで学んだことに誇りを持って、職場でも後輩を育ててあげてください。

高校の部活動は人間形成にとつても重要です。教師を志した頃、「これからの先生は何でもできなければ採用されない。針の穴をラクダが通るような世界だ。」と小言のように毎日毎日言われました。教科指導、部活動指導、生徒指導、進路指導、カウンセリング、何でもできる様にと努力をしてきました。25年経ってわかったことは、「時代が変わってきた」ということです。できないことがあっても、周りの出来る人がフォローをする。嫌なことはしない。無理もしない。干渉しない。強制はされない。直接戦おうとしない。挑戦をしない。言いたいことだけを言う。ある意味、何でも主張できる自由を勝ち取ったのかもしれない。

そうさせてしまったのは、就職氷河期で空白の10年間を味わって辛酸を舐めた、私たち先輩世代の責任なのかもしれません。しかし、歴史は繰り返します。いつか、オールマイティーな人材が重宝される時代がやってきます。高校3年間で不条理なことや理不尽に耐えて、多くの薫陶を受けてきた者は、時代がどのように変化しようとも、ブレることはありません。だから、今のうちにしっかりと力をつけよう。どうか、「正義」のためには身を投げ打って戦える力をつけてください。

人類は必ず、このコロナ禍に勝利します。君たちの後輩は、来年の高知インターハイに出場するため、6月の県制覇を目標に必死になって稽古に取り組んでいます。誰のためでもありません。自分たちと育ててくれた先輩の夢を叶えるためです。高知で会おう！

姫路別所の剣道の極意は「感謝」。与えられた場所で光り輝く存在になってください。そして、人生の幸福を勝ち取ってください。変革はリーダーの一念で決まる。困った時には、辛かったことを乗り越えてきたプロセスを思い出してください。みんなの周りには、助けてくれる人が必ず現れます。「友の憂いに吾は泣き、吾が喜びに友は舞う」（一高寮歌の一節）。人の幸せのために、本気で支えられる人になってください。いつまでもいつまでもお元気で。保護者の皆さま、今後とも、本校剣道部の良き理解者として、応援をよろしく願います。

〔コンピューター部〕



コンピューター部の皆さん、卒業おめでとうございます。最後の一年間だけ顧問をさせていただきました。不安ばかりが先行していましたが、皆さんが後輩を引っ張って行く力には驚かされ、助けられました。卒業後、いろいろな難題が待っていることと思います。しかし、あなたは姫路別所高校で育ててきたその力で乗り越えられる、と信じています。これからも体調に気をつけて頑張ってください。またいつか成長した姿を見られることを期待しています。

います。後輩のみんなから一言ずつ。先輩との時間がとても楽しくて忘れられません。ありがとうございます。

・ご卒業おめでとうございます。部活中は賑やかに活動していたと思います。

・部活動見学のとき、楽しそうな雰囲気だと思って入部しましたが、実際楽しかったです。

・短い間でしたがありがとうございます。ありがとうございました。たくさん関わってくれてうれしかったです。

・卒業おめでとうございます。コンピューター部で学んだことをいかしてください。

・卒業おめでとうございます。また思い出してくれたらうれしいです。

・三年間おつかれさまでした。これから頑張ってください。

〔写真部〕



卒業おめでとう！体育祭の写真撮影で、「奇跡の一枚が取れた！」と喜んでいたので印象に残っています。君たちのおかげで、写真の楽しさを知り、自分でもカメラを買ってしまいました。とてもいい趣味だと思っので、卒業後もぜひ続けてください。

〔ボランティア部〕



45回生ボランティア部のみなさんへ
4月の部活動オリエンテーション・部活動見学会では活動経験を元に、親切でわかりやすいプレゼンをしてくれてありがとうございます。第2学年になってから、コ

ナの関係で活動をする機会が少なくなり残念でしたね。でも、それぞれが自覚を持って活動してくれました。みなさんの身につけている優しく思いやりある行動姿勢は、社会のあらゆる場面で求められる大切な資質です。「思いやりの心」はあらゆることを好転させていくための基本アイテムです。今後、それぞれが、それぞれのステージで磨きをかけていってください。みなさんの更なるご活躍を願っています。

（顧問 天野弘之・野上光雄）

〔吹奏楽部〕



板津さん、江見さんへ。
ご卒業おめでとうございます。いつもパワフルで明るい二人。後輩たちに優しく接していた姿が印象的でした。そんな彼女ら、彼らからのメッセージです。しっかりと噛み締めてくださいね。

約2年間お世話になりました。人数が少なく大変なこともありましたが、先輩たちと演奏できてよかったです。私たちが入部したときも、先輩たちが優しく明るく接してくださったので、すぐく部活に来やすかったことを覚えています。

先輩たちが引退してメロディーラインが抜けた今、自分たちにとってどれほど先輩方の存在が大きかったのかというのを改めて実感しました。卒業した後もお時間あれば部活に遊びに来てくださったらうれしいです。
ご卒業おめでとうございます。
（部員一同）

〔軽音楽部〕



西村凜、海老名咲優、山口侑紗、卒業おめでとう！！

最後まで3人で本当によく頑張りました！ケンカして、仲直りして、またケンカして……。その度、このまま誰かが辞めてしまうのではないかと何度もハラハラしましたが、3人がそろって卒部したことに心からほっとしました。そんな君たちも、ついに旅立ちのときを迎えますね。

今まで、軽音楽部を支えてくれて心からありがとう。また、いつでも顔を見せに来てください。これから新たな人生を歩むにあたり、様々なことが起こりうると思いますが、それぞれの夢に向かって、めげずに自分らしく頑張ってください。君たちのこれからの人生が素敵なものになること祈っています。

（顧問 志鷹明依 谷口光一）

〔書道部〕



中居鈴華さん、正木茜さん、ご卒業おめでとうございます。コロナの3年間でしたね。書道部で培った駄洒落を今後の人生で活用してください。「微笑みにまざるきれいな化粧なし」笑顔の絶えない人生であることを願っています。
（上月通蔵）

〔美術部〕



前川くん、木田くんご卒業おめでとうございます。二人の話声が聞こえない部活は少し寂しく感じます。いつも車の中で聞いてい

るラジオ番組が終わってしまったような感覚です。入学から卒業までのこの3年間、どのシーンを思い返しても二人の喋っている姿の記憶しかありません。自分が君たちに対して願うことは、今後も好きなように作品制作を続けて欲しいという気持ちと、末長く仲良く、そして楽しく過ごして欲しいという気持ちです。3年間なんやかんやでお疲れ様でした。新しいスタートを頑張ってください！応援しています。

（川崎麻由）

3年間、ご苦勞様でした。今後のご活躍を期待しています。

（岩崎敏郎）

〔伝統文化部〕



卒業おめでとうございます。華道部と茶道部が一つの部として活動することになり、戸惑うこともあったと思いますが、前向きにとらえて活動してくれたこと、感謝しています。

日本文化の一端に触れたことで、あなた方は強くしなやかに生きるヒントを得たと思います。暮らしのなかで花を飾り、お茶をたてていただくことは、心の余裕であり、栄養ともなります。疲れたらお茶をたて、花と語ってください。

（伝統文化部顧問）

〔文芸部〕



45回生文芸部の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

コロナ禍の中、この厳しい状況下で卒業を迎えられたことを心より祝福いたします。

未だ落ち着かない状況での新たな船出に不安も感じていることかと思えます。そんな時はかつてあなたの心を明るくしてくれたアニメやマンガ、ドラマや本など、好きなフィクションの世界を思い出し、てください。また、部活動では豊かなイマジネーションを働かせて文芸部作品誌を創り上げたあなたたちです。これからどうぞ心豊かに頑張ってくださいね。

皆さんのこれからの人生が幸多きものになりますよう願っています。

(顧問 尾崎勝子)

45回卒業記念品

簡易テント 一張を

寄付しました。

各クラス担任の先生の

好きなものや、よく

身に付けている物を

使って、学年通信の

タイトルである

『至誠惻怛』

を作りました。

さて、誰がどの文字

を作ったでしょうか…

至…

誠…

惻…

怛…

学年団の先生方の好きなもの紹介

学年主任 近藤洋平

今までの人生で、「音楽」に何度助けられただろう。嫌なことがあったとき、失恋したとき、テンションを上げたいとき、気分を変えたいとき、集中したいとき、サプライズしたいとき、結婚するとき。

「音楽」とは「音を楽しむ」と書く。聞いて良し、歌って良し、音痴なんて関係ない、楽器を演奏しても良いし、曲を作っても良い。歌詞に思いを馳せるのもまた一興。要するに、楽しんだ者勝ち。辛いこともたくさんあるけど、どう感じるかは人それぞれ。

No music, No life.

誰にも邪魔されない、自分だけの時間や空間を持つことも、大人には必要なさ。さあ、今日は何を聞こうかな…。

1組担任 吉倉健人

「依身（えしん）より依所（えしょ）」。

「心の拠り所を人との繋がりに求めず、心が落ち着く場所や環境を探そうよ」

という意味の言葉です。

僕にとってのその場所は、18歳まで生活していた地元、鹿の子台と三田市です。

たまに足を運び、慣れ親しんだ街を歩いていると、ふと穏や

かな表情に戻っている自分に気がつきます。

ああ、自分自身の原点はこの場所にあるのだな、と。

僕が胸を張っておすすめできる大好きな町です。

環境が大きく変わる春。自分という人間を形成してくれた故郷への思いを、一度じっくり考えてみてはどうでしょう？

2組担任 鹿島綾乃

〈好きな歌詞〉

今しかできないことをやるだけやって

気のすむまでどうせやるなら遠慮なく思い切っ

Sunday' Monday' Tuesday' Wednesday' Thursday' Friday' Saturday

一日たったの24hour

限られた時間の中

Big Bear(24/7)

私はこの曲を大学時代に初めて聴きました。

この曲を聴いたときから今もずっと、歌詞の通り、今しかできないことを気のすむまでやることを決心しました。

それから、勉強も遊びも仕事も一日満足ではなく、大満足して終わっています。

皆さんも毎日、完全燃焼を目指して生きていきましよう！

3組担任 古谷篤梓

〈好きな本〉

もともと本なんて国語の教科書くらいしか読んだことがありませんでした。大学生の時に友人に勧められて、

伊坂幸太郎の

「アヒルと鴨のコインロッカー」

という本を読みました。この本がきっかけで、読書が好きになりました。様々な場面にちりばめられた伏線を、最後にきれいに回収していく素晴らしいさに惹かれました。1000円程度で様々な価値観や世界観を知ることができるとも素敵なことだと思います。皆さんのおすすめの一冊もまた教えてください。



4組担任 北垣翔太

ハマッてるYouTubeチャンネル…

「両学長 リベラルアーツ大学」



みなさんはこれから働いてお金を稼ぐと思います。自分で稼いだお金をどう使おうがそれは

個人の自由です。成人年齢が

18歳に引き下げられること

で、より一人でできることも増えるでしょう。しかし、それは自由であると同時に正確な知識

を持つていないと危険なことでもあります。僕自身、自分のライフプランを考え、最近お金の勉強を始めた際にこのYouTubeチャンネルを見つけました。非常にわかりやすく、少しずつできることから実践しています。もっと早くこういう勉強をしていればなあと思ったので紹介してみました。興味があればぜひ。

〈編集後記〉

今回、学年通信（卒業号）を編集するにあたって、様々な先生方に文章を依頼しました。

字数目安よりも大幅にオーバーしてしまっ

とおっしゃる先生方が多く、学年団だけに限らず色々な場所

で沢山の先生方に面倒を見ていただいたことを、編集を通して感じました。

多くの先生方の想いが沢山詰まった卒業号になっています。学年通信の最終章として大変ふさわしいものになりました。

一度に読む必要はありません。時間がある時に、ゆっくり一文字も見逃すことなく、じっくりと読んでください。

最後に、編集に関わって下さった先生方に感謝いたします。

ありがとうございました。

鹿島 綾乃

